



2025-26年度 第2650地区スローガン

「未来へつなぐ」

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール

事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

会 長	山 田 博
副 会 長	安 田 志 郎
幹 事	木 原 常 裕
会報・資料委員長	酒 本 良 司

第15回(通算3055回)2025年(令和7年)11月4日号

ようこそ 小崎学ガバナー



大和高田ロータリークラブ会員一同は、小崎学ガバナーの公式訪問を心から歓迎申し上げます。

小崎学ガバナープロフィール

所属クラブ	京都北ロータリークラブ
生年月日	1962年11月6日生
最終学歴	1987年 同志社大学文学部卒
職 業	株式会社ミラノ工務店 代表取締役社長
職業分類	建設業

◎ロータリー歴 (クラブ関係)

2005年4月7日	京都北ロータリークラブ入会
2009-10年度	理事 会員増強委員長
2011-12年度	役員 幹事
2017-18年度	会長

(地区関係)

2006-07年度	財団奨学金・学友委員会 副委員長
2007-08年度	財団奨学金・学友委員会 委員長
2019-20年度	京都市域第一 ガバナー補佐
2021-22年度	地区研修委員会 委員
2022-23年度	地区研修委員会 委員
2023-24年度	地区ラーニング委員会 副委員長

(その他)

ロータリー米山記念奨学会 米山功労者(第4回マルチプル)

ロータリー財団 ベネファクター

ロータリー財団 メジャードナー

◎職歴

1987年	株式会社ミラノ工務店 入社
1989年	株式会社ミラノ工務店 取締役就任
1994年	株式会社ミラノ工務店 代表取締役社長就任

◎団体経歴

2014年	京都商工会議所 常議員
2017年10月	京都地方労働審議会 委員
2018年5月	(一社)京都府建設業協会 会長
2018年5月	京都保証事業審議会 委員
2018年6月	(一社)全国建設業協会 理事
2018年6月	公益財団法人京都モデルフォレスト協会 理事
2020年11月	京都商工会議所 建設産業部会長
2024年6月	(一社)全国建設産業団体連合会 副会長

4つのテスト [言行はこれに照らしてから]

1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか

本日の例会(11月4日)

ガバナー公式訪問

ガバナー 小崎 学 様

次回の例会(11月11日)

移動例会(當麻寺奥院)

物故会員供養例会

10月28日の例会報告

会長の時間

先週は、クラブアッセンブリーにご参加いただきまして、ありがとうございました。次回の例会のガバナー公式訪問につきましても、よろしく願いいたします。

さて、今、アメリカ大統領が来日されておりますが、打ち出された関税について、私なりに本を読んで知りましたこととお話しさせていただきます。

最初に、関税の歴史ですけれども、古代エジプト時代にはもう既にこの制度があったそうです。今の時代のように所得税を把握できなかったのも、関税を取ったということです。ギリシャ時代には、貿易品の価値の50分の1を課税するというものになりました。それを逃れようとして捕まると10倍の税金を取られたのだそうです。日本の例ですと、757年に養老律令ができました。そこには同じように、外国からの貿易で船が着いた場合、国家が課税するということが記されています。

そして、第2次世界大戦後、関税をかけずに自由貿易を目指そうという国際ルールができ上がったわけです。それは、アメリカの経済が圧倒的に強かったため、よその国に対しても全部経済力で勝てるという考えがあったからです。

ところが、戦後20数年、1970年頃、アメリカが赤字国に転落いたしました。そして、今の状態が生まれたわけです。そのときにアメリカにはケインズという経済学者がおられまして、各国の貿易は輸出入を均衡に図るべきだとおっしゃったそうです。トランプ大統領の方針は悪いことのようにも言われていますが、皆さんはどうお考えでしょうか。

幹事報告

◎小崎ガバナー公式訪問のご案内

11月4日(火)は正装で、バッジの着用もお忘れなくお願いいたします。

◎理事会のご案内

10月28日(火)例会終了後

◎移動例会のご案内

11月11日(火)物故会員供養例会 當麻寺奥院
大きな車だと通りにくい道ですので、お気をつけください。私の車で若干名乗り合わせることができま

す。経済会館横の駐車場に12時までにお越しください。

◎休会のお知らせ

11月18日(火)

ゲスト

メー・ティ・ロン様(米山奨学生)

関 将之様(檀原RC 地区米山奨学委員)

誕生日祝

牧浦 徹会員(10月31日)

結婚記念日祝

中井俊之会員(10月28日) 酒本将稔会員(11月 1日)

村野淳二会員(11月 1日) 脇本吉清会員(11月 2日)

俵本和実会員(11月 3日)

創業記念日祝

寺田俊彦会員(11月 1日) 船木克容会員(11月 3日)

山田 博会員(11月 3日)

国際ロータリー財団より感謝状とバナー贈呈

Every Rotarian, Every Yearクラブ

100%ロータリー財団寄付クラブ

「End Polio Now」歴史をつくるカウントダウンキャンペーンの感謝状

委員会報告及びその他報告

○趣味の会委員会

川村英亮委員長

12月11日(木)第2回趣味の会ゴルフコンペを開催いたします。当日18時から辻甚において忘年会を催します。ご出席の程よろしく願いいたします。

○ローターアクト委員会

川中教正委員長

11月30日(日)ローターアクト30周年記念事業を開催いたします。場所はJR高田駅東側の駅前広場ロータリーです。キッチンカーなど30数店舗出展いただきまして、ローターアクトはその運営を担っております。何卒ご出席ください。当日私にお声かけくださいましたら、メーキャップをさせていただきます。

ニコニコ箱

・本日、メー・ティ・ロンさんの卓話、よろしく願いします。 檀原RC 関 将之様

・メー・ティ・ロン様、関 将之様、ありがとうございました。 山田 博会員

・メー・ティ・ロン様、関 将之様、よろしく願いします。先週のクラブアッセンブリーとクラブフォーラム、皆様ありがとうございました。 木原常裕会員

・メー・ティ・ロン様、関 将之様をお迎えして。

村野淳二会員

・メー・ティ・ロン様、関 将之様をお迎えして。クラブフォーラムありがとうございました。 清水良彦会員

・連続欠席のお詫びとして。 吉村元嗣会員

・「歳開き」無事終わりました。 吉田 暁会員

・結婚祝をいただき。 脇本吉清会員

・県下ゴルフ欠席のお詫び。 船木克容会員

・例会、たびたび欠席のお詫び。 喜多輝昌会員

・娘が留学から無事帰ってきました。

一ノ坪英二会員

卓話 米山奨学生卓話

「はじめまして、メー・ティ・ロンです」

奨学生 Me Thi Long

(メー・ティ・ロン) 様

本日はこのような機会をいただきありがとうございます。ベトナムから参りました、メー・ティ・ロンと申します。メーと呼んでください。



現在、帝塚山大学の3年生として日本語学を専攻しております。私はベトナムの北部にあるバク・ザン省出身です。バク・ザンは果物のライチの産地として有名な地域です。ライチは地元の人々にとって、すごく身近な存在であり、大切な誇りでもあります。

私は日本に来て日本語を学んでいます。日本語はとても奥が深く、表現が文化と密接につながっているので、留学生生活は毎日新しいことにあふれていて、すごく充実していると感じています。

私の趣味の1つは、本を読むことです。私の地元はすごく田舎でした。遊ぶところやゲームをする機会はなく、家に帰ったら本を読むしかありませんでした。そして、読めば読むほど好きになっていきました。日本に来て、さらに本を読む機会が増えました。日本語を学ぶため、日本の小説やエッセイを読んで、そこから日本語の表現の豊かさを感じて学んでまいりました。

古典芸能の本も読んでいますので、その中で一番好きな作品を皆さんに紹介したいと思います。歌舞伎の演目の一つの「外郎売」です。少し早口ですが、冒頭だけ読ませていただきます。

「拙者親方と申すは、お立会の中に、御存じのお方もござりましょうが、お江戸を発って二十里上方、相州小田原一色町をお過ぎなされて、青物町を登りへおいでなされるれば、欄干橋虎屋藤衛門、只今は剃髪致いたして、円斎と名のりまする。

元朝より、大晦日まで、お手に入れます此の薬は、昔陳の国の唐人、外郎という人、わが朝へ来たり、帝へ参内の折りから、この薬を深く籠こめ置き、用ゆる時は一粒ずつ、冠のすき間より取り出だす。

よってその名を帝より、透頂香と賜たまわる。即文字には「頂、透、香」と書いて「透頂香」と申す。

只今はこの薬、殊の外、世上に弘まり、方々に偽看板を出いだし、イヤ、小田原の、灰俵の、さん俵の、炭俵のと、いろいろに申せども、平仮名をもって「ういろう」と記せしは、親方円斎ばかり」。

日本語がうまく話せるように、この外郎売を練習しました。

私の趣味の2つ目は、日本のお寺や神社に訪れることです。大学では文学部日本語学科に所属して、奈良についても勉強しております。お話を聞いて実際に行ってみるようになると、日本の歴史や伝統がすごく身近に感じられて、心が落ち着きます。そして、春夏秋冬に応じて印象が変わり、特に秋のこの時期

は、もみじもあるので、すごく魅力的だと思います。

私は将来、日本語教師になりたいと考えています。日本語を学んで自分が得た喜びや可能性を、今度は世界中の人々に返していきたいのです。日本語を学びたいと願っている人たちに、言葉を教えるだけでなく、文化や考え方を理解できる教育を行いたいと思います。日本語教育を通して、自分の人生の選択肢を広げられる人を増やしたいと願っています。

日本に来てからは、言語だけを学ぶだけではなく、文化や社会の違いも触れることができ、毎日が学びの連続です。

最初はもちろん、大変なことはたくさんありました。例えば日本語の敬語や言葉のニュアンスも理解できなかったため、戸惑うこともありました。勉強すればするほど、難しい言葉もたくさん出てきて、一体どこまで、いつまで勉強したらいいのか分からなくなってしまっていました。でも、それが逆に私を日本語学という学問の世界に導いてくれました。

さて、大学における私の研究テーマについてご紹介いたします。日本語学を研究していく中で、主に日本語の構造、仕組みについて、客観的な証拠を元にして考察する力を身につけることと、日本語にまつわる問題点を見つけ、その問題点を解決する力を養うということをしています。

特に、日本語の中で、役割語という分野に興味を持って研究を進めています。役割語とは、特定の人物像やキャラクターを表すために使う独特の言葉遣いのことを指します。例えば、「おお、そうだ、わしが知っておるんだ」「あら、そうよ、私知っておりますわ」「うん、そうだよ、僕が知ってるよ」「うんだうんだ、おら、知ってるだ」「そやそや、わしが知ってますえ」「うーん、さよう、拙者が存じておりまする」という感じ

です。この役割語は、日本人の皆様にとっては自然に理解できていると思うんですが、外国人学習者にとっては、すごく難しいものです。なぜなら、教科書や辞書には載っていないことが多くて、実際会話の中で使われると、意味が違ったりして分からなくなったりするからです。背景にある文化や歴史を理解できなければ、解釈することはできません。その経験から、役割語をどのように日本語教育に取り入れるべきか、外国人学習者にどう向き合えばいいのか、それを課題にして、研究を進めています。将来的には、外国人学習者により自然に日本語を理解してもらい、日本文化を深く味わえるような教材開発にも貢献したいと考えています。

次に、私が取り組んでいる支援活動についてお話しします。活動の内容は、主に外国人の子供たちに日本語を教えたり、学校で勉強をサポートしたりすることです。外国籍であったり、外国にルーツを持つ子供たちは、日本にたくさんいます。この10年間で10倍に増えました。

活動内容としては、学校の授業と一緒に参加して、

通訳しながらサポートしていく形と、その子供たちに対する特別支援という形があります。親の仕事の都合で日本に来たり、日本で生まれても、家庭内の母語の関係で日本語を使わないために、学校ですごく苦勞する子供たちが少なくありません。学校内で授業が理解できない、友達と会話できない、学校へ行きたくないという子供がたくさんいます。そんな困難を抱えている子供たちに、私は出会いました。

今、小学校で特別支援という形で、そういう子供たちをサポートしています。ときには、通訳として、保護者と学校の先生の間に入ることもあります。仕事は大変ですが、子供たちが少しずつ笑顔を見せてくれると、すごくやりがいを感じます。

この経験は私の研究にもつながっています。役割語のように、文化的である言葉をどのように学習者

に伝えるべきかという課題は、まさにこの日本語支援にも関係しているからです。

私がこういった研究や支援活動を進めていけるのは、ロータリアンの皆様のおかげです。改めて心から感謝申し上げます。もしこの奨学金がなければ、多くの時間をアルバイトに使わなければならない、研究や支援活動をする余裕はなかったと思います。私はこのご恩を決して忘れません。

私の夢はまだ途中にあります。でも、必ず実現します。将来、日本語教師として活躍できるようになったときに、次の世代と関わり、伝えていくことが、私にできる最大の恩返しだと信じています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。ご清聴、ありがとうございます。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
10月28日	87	55	48	7	0	32	22	0	90.90%
10月21日	87	55	45	10	5	32	26	0	92.83%
10月7日	87	55	47	8	0	32	23	0	89.74%

※10月21日は弁当残数0個を達成しました。引き続きご協力をお願いします。